

立教大学 社会学部 阿部治ゼミナール

私たち阿部ゼミは、ゼミ創設以来、**環境教育**や**ESD(持続可能社会の創造に向けた総合的な環境教育)**をキーワードに、池袋を拠点に**持続可能な地域づくり**に向けた調査・研究と実践に取り組んでいます。

蝶の道プロジェクト

2012年度から当ゼミが、立教大学 **IBIP(池袋生物多様性イノベーションプロジェクトチーム)**として始めたプロジェクト

蝶の道とは？

蝶の**食草**や**蜜源**となる花を置いた拠点と拠点の間を蝶が通る『蝶の道』と呼んでいる。

蝶の道が形成されると...

生物多様性

人と自然の共生

コミュニティの形成

**持続可能な地域づくり・人づくりを目指して
阿部ゼミは、こんな活動をしています。**

庭園整備

(7月)

蝶の道プロジェクトの活動の拠点とする
みらい館大明にて、花壇や庭の整備を行った。

「**みんなでつくるバタフライガーデン**」と称し、
一般の方々にもご協力いただくことで
ひとつの**交流の場**となった。



豊島区との連携

豊島区民センターでの展示

(7~8月)

としまエコライフフェア出展

(7月)



バタフライカフェ



第一回目(6月)のカフェの目的は、
まず『蝶の道プロジェクト』を**知ってもらう**こと。



内装は蝶に関する絵本や本、図鑑などで充実させ、
メニューにはみらい館大明の庭で育てた植物を使つての
飲み物を取り入れるなどの工夫をした。
当日はたくさんのお客さんで賑わい、**新しい繋がり**も作る
ことが出来た。

どの活動も**コミュニティ形成のきっかけ**となり、
子ども達が都会で自然と触れ合うことで、
都会での生物多様性の実現につながる。

第二回目(7月)は、
子供たちと整備した庭で生き物探しをし、
都会での生物との触れ合いを体験してもらった。



いきものみつけ大会!
校庭の自然体験をしよう!

(10月)

蝶の食草であるキャベツやパセリを
参加賞として用意した。
持ち帰り親子で育ててもらふことで、
蝶の道が今後広がる・・・?



落ち葉や花を
使った工作は大人気!

合宿

5月には、山梨県キープ協会へ
自然と触れ合う
体験学習・環境保護活動を学ぶ。



環境教育への理解を深める

8月には山形県最上郡金山町へ
金山町の地の利を生かした
環境教育プログラムを学ぶ。

